

# ななくり

藤田保健衛生大学七栗サナトリウム広報委員会編集 発行人 園田 茂  
〒514-1295 三重県久居市大鳥町向広424-1 電話 059-252-1555 (代表)  
ホームページ <http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/> FAX 059-252-1383

## 栄養サポートチームの稼働

NST director 伊藤彰博

日本静脈経腸栄養

学会理事、NST委員長、NSTプロジェクトキャプテンであり、本邦のNSTの第一人者である東口高志先生が昨年10月外科学・緩和ケア講座の教授として赴任され、いよいよ当院でも4月1日よりNSTが活動を開始しました。全国では、第160番目のNSTプロジェクト参加施設として登録されました。

NSTとは、1970年にアメリカのシカゴで誕生し、代謝・栄養学の専門家といわれる医師、薬剤師、栄養士らが集まり、患者サイドに立った専門的な栄養管理チームの必要性を唱えたのが始まりであると言われています。栄養管理はすべての病気を治療する上で共通する基本的医療のひとつであります。この栄養管理を疎かにしますと如何なる治療法も効力を失い、さらに手術などの侵襲的な治療法に伴う合併症の発生を容易にすることが指摘されています。この栄養管理を患者さまひとりひとりに応じて適切に治療することをNutrition Support(栄養サポート)と言います。この栄養サポートを職種の壁を越えて実践するチームがNS

この七栗サナトリウムは、リハビリテーション、老年医学、緩和ケアという最もチーム医療が要求され、さらに栄養サポートを必要とされる患者さまが極めてたくさん入院されておられる病院であります。まさにNSTがその効力を発揮することが、患者さまの入院治療をスムーズにし、退院後の生活をもより良くできるものと考えております。

これから始まるNST活動によって、栄養管理という基本的医療の確立はもちろんのこと、褥瘡対策、院内感染防止、さらにはNST回診による患者・家族とのふれあいにも一役担えるチーム医療の確立、患者さまのためにはどうすれば良いかを常に考えて行動するNST(この中には七栗独自のものをいせれば最高ですが)を作り上げるため、是非とも皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。



NST回診

NST 回診前  
ミーティング



## お花見

緩和ケア病棟 医師 村井美代

緩和ケア病棟では、様々な季節ごとの行事が行われています。

3月30日お花見がひらかれました。談話室に患者さまとご家族が集まり、ボランティアさんに作って頂いた“お花見セット”をいただきながら、桜の花を観賞しました。談話室に出て行くのが少ししんどいなあとと思われる患者さまの場合はお部屋に桜を飾り、楽しんでいただきました。

みなさん、桜の花のように頬をピンク色に染めながら春を味わっていたようです。



## デイケア利用者 手作業作品

デイケアでは午後の時間を利用して手作業をしており、集団で一つのものを作ったり、個々の作品を作ったりしています。今回はその中の3点を紹介します。

### 《アンデルセン》

牛乳パックと広告でこんな素敵な作品ができました。一度チャレンジしてください。



### 《桜》

デイケアに満開の桜が咲きました。お花見気分を味わっていただきました。



### 《こいのぼり》

うろこは1枚1枚折り紙で作りました。かぶと・風船・はりせんで出来ています。



## 消防訓練の様子

平成16年4月6日（火）14時～15時

今回は特に平成16年度の新採用者を対象に通報訓練、避難訓練、救出訓練、消火訓練を実施しました。

戸惑う場面もありましたが、総じてうまく実施できたと考えます。今後も継続して防災活動を行っていきたいと思います。



## 七栗サナトリウムでの介護福祉士の活動

2階病棟 介護福祉士 坪井隆

私たち介護福祉士は「患者様にとって一番近い存在でありたい」という思いを皆がもっています。その思いが伝え、伝わり、信頼されるには患者様に対してどのようなアクションを起こしていくか(自分自身のカラーを出して)を念頭に置き、現場で日々活動しています。

私達の仕事は、患者様の日常的な支援、援助(入浴介助、排泄介助、食事介助、更衣介助等)はもちろんのこと、環境整備(部屋の掃除、シーツ交換等)、患者様に季節を感じ、楽しんでいただてるような催しの企画等実施します。毎日、あるいは毎週、定期的に行っているレクリエーションは、患者様が入院生活を楽しくしてもらうため、さらに残存機能を活用していただき少しでもリハビリの支援をいたいと、歌、体操、ゲーム、クイズ、時にはボランティアの方達を招くなど様々な企画を立て実施しています。

介護福祉士は2階(回復期リハビリ病棟)、3階(回復期リハビリ病棟)、4階(一般病棟)、5階(療養病棟)とそれぞれ各病棟にて活動しているため、なかなか皆が顔を合わせる機会がないのですが、月に一回、中堅、卒後2・3年、新人と3グループに分けディスカッションを行い情報交換、催しの企画の場とし2ヶ月に一回、3グループが顔を合わせ、意見交換の場としています。

秋祭り  
飾りつけ

私たちの現場は病院です。施設とは違い少し前まで私たちのフィールドは十分に確保されていませんでした。しかし各病棟の介護福祉士の頑張りの結果、確実に存在を確立しつつあります。実際、企画する季節の催しやレクリエーションは実施しやすい環境で、その際には他職種(医師、看護師、理学療法士、作業療法士など)も積極的に参加し協力していただいています。現在、各病棟が協力し院内全体で実施する夏祭りにむけ企画、検討の真っ最中です。どのようになるか私達も楽しみです。今後も「患者様にとって一番近い存在でありたい」という気持ちを念頭に置き、病院における介護福祉士の存在を今以上にアピールしていきたいと思っています。

ボランティアによる  
車イス社交ダンス

節分レクリエーション



## 外来医師担当表

平成16年4月1日現在

	月	火	水	木	金	土
内科	三浦講師	鹿野助教授	山本講師	三浦講師	鹿野助教授	山本講師
外科	東口教授	伊藤講師	東口教授	村井医師	飯田講師	伊藤講師
リハビリテーション科	園田教授	鈴木医師	花村医師	山田医師	岡本医師	交代制
東洋医学	栗岡講師	栗岡講師	—	栗岡講師	栗岡講師	栗岡講師

注意 東洋医学 栗岡講師は木曜午後は休診です。  
リハビリテーション科土曜日は岡崎医師・三沢医師が交代で診察します。

## 糖尿病教室開催のご案内

当院では定期的に糖尿病教室を開催することになりました。

対象者は外来、入院患者様及びその家族、デイ・ケア利用者です。また、地域の方で興味をお持ちの方もご参加ください。

参加を希望される方は外来患者様は外来看護師へ、入院患者様は病棟看護師長へ申し込んでください。  
ご家族、地域の方は参加自由です。

参加は無料です。

日時：第3木曜日 午後1時30分～2時30分  
場所：七栗サナトリウム 本館2階カンファレンスルーム

## 内容

- 第1回(6月17日)糖尿病とはどんな病気？  
糖尿病の何が怖い？  
糖尿病の生活指導
- 第2回(7月15日)糖尿病の治療  
糖尿病の薬物療法  
糖尿病の検査
- 第3回(8月19日)糖尿病の食事療法  
糖尿病の運動療法
- 3回で1セットです。

**多数のご参加をお待ちしております。**

## 栄養サポート外来について

当院では、栄養サポート(ダイエットを含む)外来を4月1日より開催いたしました。  
ご希望の方は、外来初診受付にお申し付けください。

曜日：毎週水曜日

時間：午前9時～11時

担当：東口高志 外科学・緩和ケア講座教授

